

第6回静岡市持続可能な森づくり研究会

静岡市

令和7年10月7日

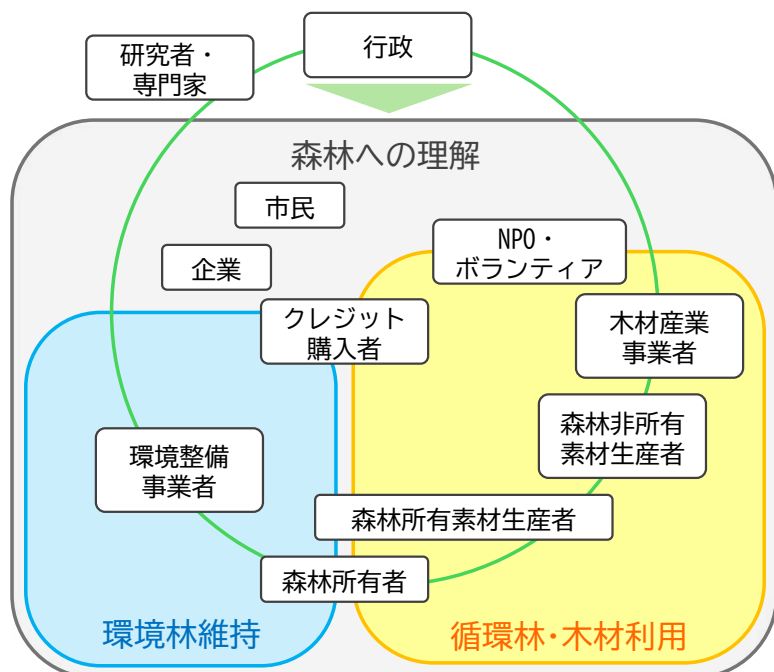
「計画の実施体制、進捗管理、進め方」

1. 計画の進め方
2. 関係者の役割整理
3. 進捗管理と評価方法
4. 問題・課題の確認

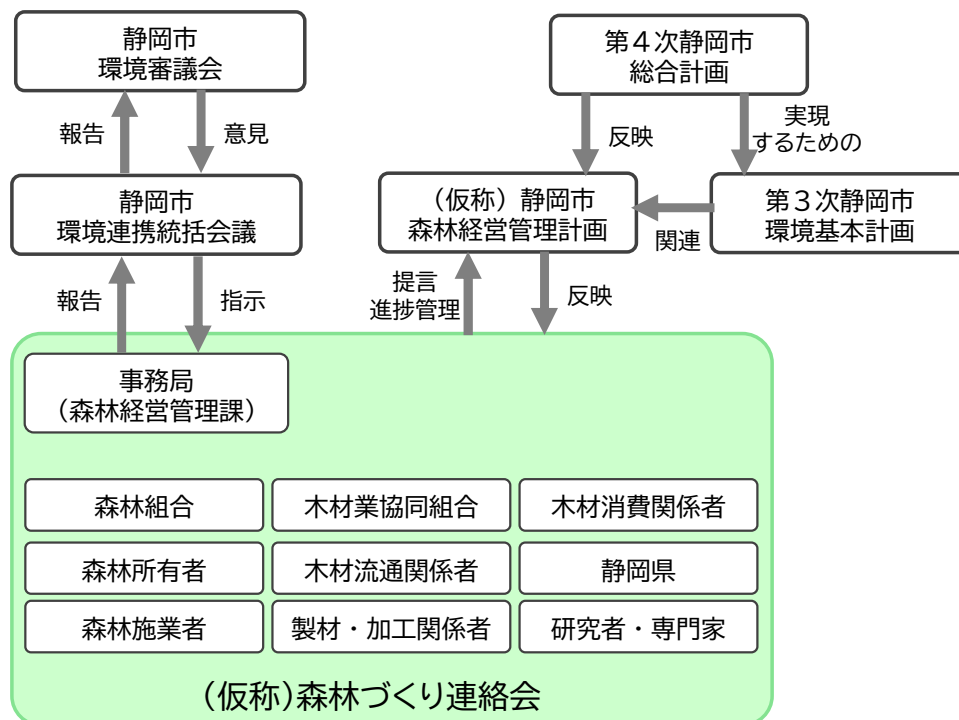
1. 計画の進め方(案)

- ・静岡市の森林づくりには、森林所有者、森林施業に関わる者、木材産業に関わる者、行政などがより緊密に連携し、信頼関係を構築しながら取り組む。
- ・森林整備には、公共事業や行政の補助事業が必要不可欠なため、市は、長期的なスパンで森林づくりを実施する体制を整える。
- ・計画の進捗を確認する場、森林の様々な側面の状況を関係者間で情報を共有する場として、(仮称)静岡市持続可能な森林づくり連絡会を設置する。
- ・森林づくりから木材消費までの関係組織の代表者が(仮称)静岡市持続可能な森林づくり連絡会の委員となる。

【概念図】



【推進体制イメージ】



2. 関係者の役割整理(案)

・森林づくりから木材消費までの各分野において、役割分担を明確にし、事業の進捗状況や課題等を共有し、協力体制をつくる。

	公益的機能の発揮 (環境林)	木材生産 (循環林)	原木流通	製材・加工	消費
実施者	森林所有者 環境整備事業体	森林組合 林業事業体 (森林所有者含む)	森林組合連合会 素材生産事業者協議会	木材業協同組合 製材・プレカット・木工業者	大工組合 工務店 木工所
公の 事業	環境林整備事業（市） 森の力再生事業（県補助） 治山事業（県）	民有林造成事業（国県市補助）			地域材活用推進事業（県市補助）
		木材流通情報共有システム構築（市）			
	森林情報共有システム構築（県市）				
民間 活力	新たな森林カーボンクレジット	Jクレジット	木材利用		
市	森林経営管理課 （企画係、治山係） 環境共生課	森林経営管理課 （事業推進係） 歴史文化課（三保地区） 経済局	森林経営管理課 （事業推進係） 経済局	森林経営管理課 （事業推進係） 経済局	森林経営管理課 （事業推進係） 経済局
県	森林計画課 森林整備課 森林保全課 中部農林事務所	森林計画課 森林整備課 中部農林事務所	森林計画課 森林整備課 中部農林事務所	森林計画課 林業振興課 中部農林事務所	森林計画課 林業振興課 中部農林事務所

3. 進捗管理と評価方法(案)

指標、達成状況確認方法を定め、それに則ってPDCAを回しながら…

- ・情報共有システムに情報を蓄積し、関係者間で共有する。
- ・モニタリングの仕組みを整備する。



4. 問題・課題の確認

環境林整備

- ・災害に強い森林づくりが求められている
- ・森林の正確な情報(所有者、境界、現状)の共有が求められている

- ・森林情報データベースの構築
- ・集積計画の策定
- ・造林未済地の早急な再造林
- ・森林施業の担い手確保の検討
- ・理想の環境林づくりのためのマニュアルの作成
- ・維持を支える新しい森林カーボンプレジットの創出
- ・放任竹林の対策

製材・加工

- ・安定供給が求められている
- ・ニーズに応じた材の供給が求められている

- ・森林資源の蓄積状況の把握(森林情報データベースの構築)
- ・木材流通データベースの構築
- ・市内の製材・加工の担い手(企業・人員)確保
- ・大径木の活用方法の検討(製材機械の取得)
- ・歩留まりの向上

市民

- ・森林が社会に与えるプラスの効果を理解していない人が多い
- ・森林を手放したいと考える人が多い

- ・森林(公益的機能含む)や林業への興味・関心の向上
- ・森林を楽しむエリアの整備と情報発信の強化
- ・森林に関する教育機会の拡充
- ・相続土地国庫帰属制度の活用

循環林での素材生産

- ・山元立木価格の向上が求められている
- ・経営計画の策定エリアの拡大が求められている

- ・伐採、再造林、整備状況のモニタリングの検討
- ・森林情報データベースの構築
- ・安定供給に向けた調整
- ・木材搬出コストの縮減、距離に応じた補助の検討
- ・架線集材の促進支援
- ・森林施業の担い手確保、技術力向上、安全対策の支援
- ・路網の整備

建築

- ・安定した事業計画のための素材生産情報が求められている
- ・A材需要が先細り見込みである

- ・木材流通データベースの構築
- ・為替や海外の政治情勢等の影響への対応
- ・地域材活用推進補助事業の周知
- ・オクシズ材、認証材の普及啓発

計画の実行

- ・新しい体制、評価方法が求められている
- ・人口減少、予算減少への対応が求められている

- ・計画進捗の把握・共有、評価の手法の検討
- ・他部署との連携
- ・計画みなおしのタイミングや方法の検討
- ・随時ニーズを拾い上げるしくみづくり
- ・山間部の人口減少、市全体の人口減少への対策
- ・森林や林業に関わる企業を増やすためのしくみづくり
- ・行政のマンパワーや予算が限られている中での効率的な事業推進